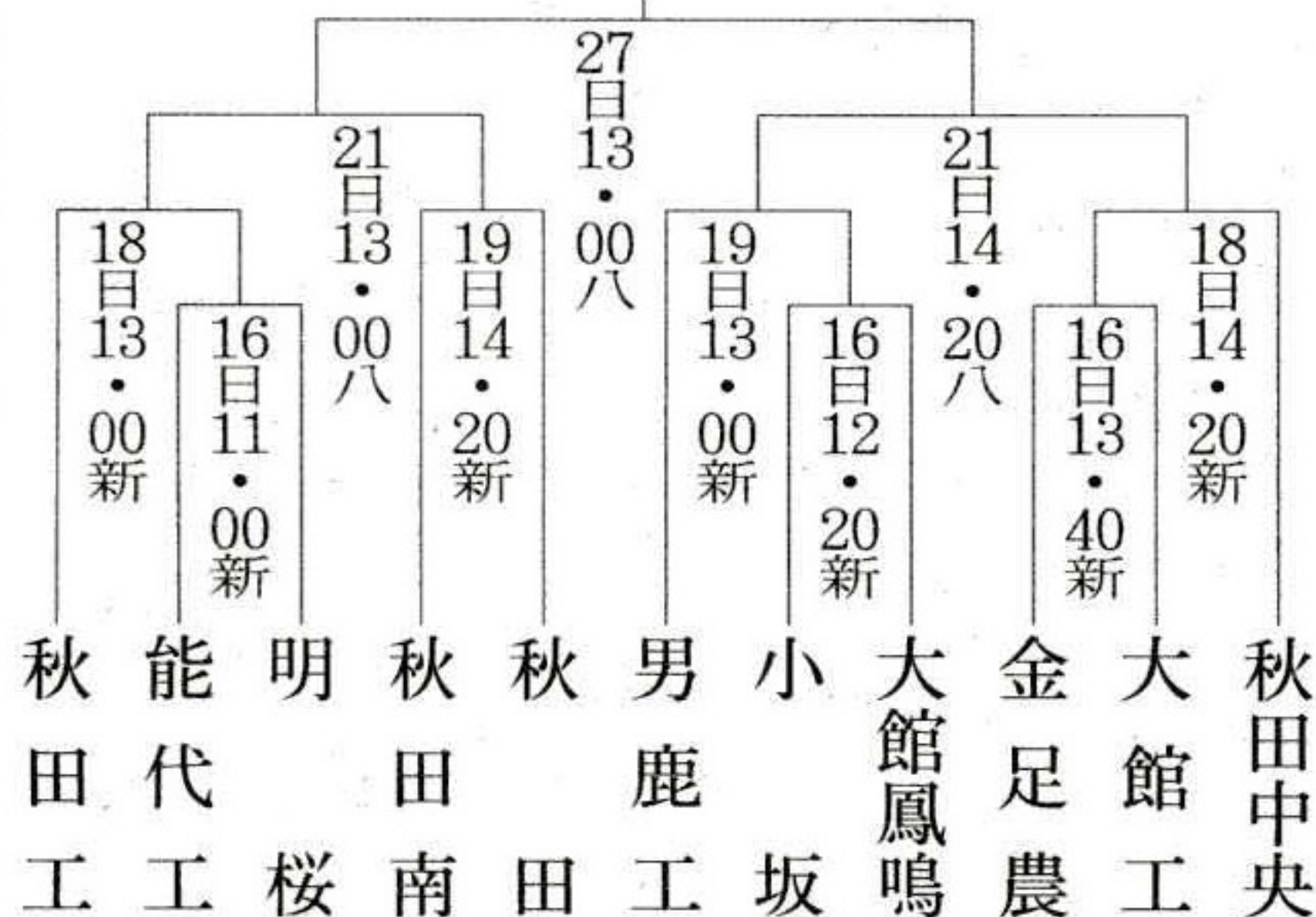


# 秋田工一歩リード

## 高校ラグビー県予選



八…秋田市八橋球技場  
 新…県立新屋運動広場

県予選は10月16日に同一開幕。決勝は同27日に同市の県立新屋運動広場で一市八橋球技場で行う。

# 11校が出場し 来月16日開幕

10月16日に秋田市で開幕する第87回全国高校ラグビー大会県予選の組み合わせ抽選会が10日、同市のアキタパークホテルで行われ、出場11校の対戦カードが決まった。6月の全県総体で4強入りした秋田工、秋田中央、男鹿工、秋田の4校をシードし、残り7校がくじを引いて各校の相手が決まった。全国大会(12月27日―来年1月7日、大阪・近鉄花園ラグビー場)を目指す戦いは第1シードの秋田工が頭一つリード。秋田中央、男鹿工、秋田のシード勢が追う展開になりそうだ。

## 高校ラグビー予選 高県

全県総体覇者の秋田工は、18日の2回戦から登場し、能代工―明桜の勝

者と対戦する。伝統的なFWの強さは健在。課題としていた守備力を向上させ、2年ぶりの花園を狙う。

第2シード秋田中央はBKにスピードのある選手がそろっている。全県総体決勝で秋田工を苦しめた展開ラグビーを磨いて得点力もアップ。夏の雪辱を期す。

第3シード男鹿工は、スクラム、モールに力を発揮するFWを軸にした攻撃が持ち味。連覇を狙う秋田はFW、BKとも

攻撃力が向上し、大会に向け調子を上げている。シード各校の主力選手は「秋田わか杉国体」の本県少年チームに選抜されており、当面は国体を優先。国体終了から県予選開幕までの約1週間であれだけチームの連係を整えられるかが、トーナメントを勝ち上がるポイントの一つになりそうだ。開会式は10月16日午前10時半から県立新屋運動広場で。選手宣誓は、前年度優勝の秋田・郡司裕介主将(3年)が務める。



組み合わせが決まり、対戦相手とジャージーの色や柄を確認し合う各校主将―秋田市のホテル